

# 保健研究部

大阪市立幼稚園51園の養護教諭で構成している研究組織です。子どもたちの健やかな成長を願い、討議会や情報交換を通して、資質の向上に努めています。

## 令和6・7年度 研究主題

生命(いのち)の安全教育を通して、  
自分の体に関心をもち大切にしようとする心を育む

幼児期に心と体の健康を築くことは、生涯にわたる人格形成の基礎となる。なかでも、「そのままの自分でいい」「一人一人違っていい」と、自分を大切にしようとする考えは、安全に生活する、自分や相手を尊重するなど、幼児期において育みたい大切なことであると考えます。

国において、「生命(いのち)の安全教育」を推進していることを受けて、就学前から「自分の体を大切にする」「お互いを認め合う」という気持ちを育てていくことが重要である。

そこで、本研究部では、幼稚園での生活や他の幼児との関わりを通して、自分の体に関心をもち自分自身を大切にすることや、相手を尊重する気持ちを育むために、養護教諭の専門性を生かした指導や援助の在り方を探っていききたい。

令和5年3月、全国の学校において「生命の安全教育」を推進することになり、国が進める生命の安全教育の幼児期のねらいは「幼児の発達段階に応じて自分と相手の体を大切にできるようになっていく」とある。

保健研究部では、幼稚園教育要領の心身の健康に関する領域「健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しをもって行動する」「自分の健康に関心をもち、病気の予防などに必要な活動を進んで行う」に則した幼児期の生命の安全教育について考える。